



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月30日

上場会社名 株式会社アートネイチャー 上場取引所 東  
 コード番号 7823 URL http://www.artnature.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 五十嵐 祥剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 井上 裕章 TEL 03-3379-3334  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,605	0.6	837	△20.3	902	△11.7	487	△22.1
27年3月期第1四半期	9,547	△1.4	1,050	△48.9	1,021	△50.7	625	△48.4

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 474百万円 (△19.7%) 27年3月期第1四半期 590百万円 (△54.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14.74	14.68
27年3月期第1四半期	18.97	18.85

(注) 平成26年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	39,582	22,991	57.9	694.11
27年3月期	41,147	23,012	55.8	694.79

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 22,937百万円 27年3月期 22,960百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	15.00	—
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 平成26年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しましたが、平成27年3月期の第2四半期末配当金は株式分割前の実際の配当金額を記載しております。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,820	6.9	1,154	△41.1	1,185	△42.3	650	△48.1	19.69
通期	45,090	9.2	4,580	13.3	4,643	8.9	2,789	23.9	84.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	34,341,600株	27年3月期	34,341,600株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,295,438株	27年3月期	1,295,438株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	33,046,162株	27年3月期1Q	32,992,920株

(注) 平成26年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在まで入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和を背景に、企業収益や雇用環境の改善など景気回復の兆しが見られるものの、円安による国内物価の上昇や消費税率引き上げ後の節約志向の継続に伴う個人消費の伸び悩みが見られるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社ではさらなる成長を目指し、「高いお客様満足度と効率性を両立させた強い営業体制の確立」「高品質・短納期・低コストを実現するグローバルな生産体制の確立」「収益マインドの醸成と生産性向上による盤石な収益構造の確立」「変革にチャレンジする強い人財の育成と働きがいのある職場風土の確立」「社会からの要請に応え信頼を得られる健全な経営体制の確立」を基本方針とし、新商品の定期的な発売、販売スタッフの技術力・接客力・商品提案力の強化によるお客様の定着推進、女性向け既製品を販売するジュリア・オージェの販売体制の強化などの諸施策を実施いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,605百万円(前年同四半期比0.6%増)となりました。利益については、円安等による売上原価の上昇や売上拡大に向けた積極的な費用の投入等により営業利益は837百万円(同20.3%減)、経常利益は902百万円(同11.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は487百万円(同22.1%減)となりました。

セグメント別の売上高の状況は次のとおりです。

#### <男性向け売上高>

男性向け売上高については、お客様担当制強化によるお客様の定着推進、販売スタッフの技術力・接客力・商品提案力の強化によるお客様満足向上等の諸施策を実施しましたが、期初の売上高の落ち込みを克服できず5,299百万円(前年同四半期比2.6%減)となりました。

#### <女性向け売上高>

女性向け売上高については、販売スタッフのスキル強化によるお客様満足向上、お客様に対する来店フォローの強化や定期来店促進等の諸施策を実施した結果、3,340百万円(同2.5%増)となりました。

#### <女性向け既製品売上高>

女性向け既製品ウィッグを販売する「ジュリア・オージェ」の売上高については、前連結会計年度の新規出店効果により769百万円(同11.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1,565百万円減少し、39,582百万円となりました。これは、現金及び預金、売掛金が減少したこと等により流動資産が1,863百万円減少した一方、有形固定資産の増加等により固定資産が298百万円増加したことによるものです。

##### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比1,543百万円減少し、16,590百万円となりました。これは、未払金、未払法人税等、前受金の減少等により流動負債が1,547百万円減少したこと等によるものです。

##### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比21百万円減少し、22,991百万円となりました。これは利益剰余金、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものです。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は以下のとおりであり、当第1四半期会計期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末比1,600百万円減少し、14,708百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益899百万円に加え減価償却費291百万円、賞与引当金の増加443百万円、売上債権の減少434百万円等があった一方、たな卸資産の増加301百万円、前受金の減少153百万円、法人税等の支払1,042百万円等により、271百万円の資金支出(前年同四半期は828百万円の資金支出)となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出631百万円、無形固定資産の取得による支出63百万円等により、688百万円の資金支出(前年同四半期は520百万円の資金支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出100百万円、配当金の支払476百万円、リース債務の返済による支出56百万円により、633百万円の資金支出(前年同四半期は541百万円の資金支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に発表いたしました業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,288,860	12,687,787
売掛金	3,794,180	3,358,294
有価証券	2,020,739	2,020,949
商品及び製品	1,918,655	2,081,951
仕掛品	168,209	147,114
原材料及び貯蔵品	1,336,416	1,494,088
その他	1,719,011	1,588,198
貸倒引当金	△12,223	△8,002
流動資産合計	25,233,850	23,370,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,244,383	7,048,057
その他(純額)	4,881,538	4,321,331
有形固定資産合計	11,125,921	11,369,388
無形固定資産		
その他	734,578	780,844
無形固定資産合計	734,578	780,844
投資その他の資産		
その他	4,115,763	4,124,236
貸倒引当金	△62,888	△62,768
投資その他の資産合計	4,052,874	4,061,467
固定資産合計	15,913,375	16,211,700
資産合計	41,147,225	39,582,081

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	354,757	257,622
1年内返済予定の長期借入金	400,320	401,364
未払金	1,891,436	1,231,484
未払法人税等	1,136,133	417,709
前受金	4,585,853	4,431,881
賞与引当金	815,798	1,259,298
役員賞与引当金	150,000	37,500
商品保証引当金	31,575	37,312
ポイント引当金	65,686	73,631
その他	1,892,593	1,628,669
流動負債合計	11,324,154	9,776,473
固定負債		
長期借入金	1,602,812	1,501,427
役員退職慰労引当金	1,232,609	1,245,220
退職給付に係る負債	2,687,741	2,753,608
資産除去債務	1,144,288	1,183,196
その他	142,753	130,808
固定負債合計	6,810,205	6,814,260
負債合計	18,134,359	16,590,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,663,375	3,663,375
資本剰余金	3,552,020	3,552,020
利益剰余金	16,041,854	16,033,424
自己株式	△512,178	△512,178
株主資本合計	22,745,072	22,736,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,342	5,088
為替換算調整勘定	365,565	329,574
退職給付に係る調整累計額	△162,849	△133,779
その他の包括利益累計額合計	215,058	200,883
新株予約権	41,650	41,650
非支配株主持分	11,086	12,171
純資産合計	23,012,866	22,991,347
負債純資産合計	41,147,225	39,582,081

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	9,547,308	9,605,806
売上原価	2,598,997	2,759,355
売上総利益	6,948,311	6,846,451
販売費及び一般管理費	5,897,925	6,009,310
営業利益	1,050,385	837,140
営業外収益		
受取利息	25,156	31,450
為替差益	-	23,839
その他	16,369	36,308
営業外収益合計	41,525	91,598
営業外費用		
支払利息	-	3,256
為替差損	35,547	-
支払保証料	16,374	17,701
その他	17,998	5,011
営業外費用合計	69,920	25,969
経常利益	1,021,989	902,769
特別利益		
固定資産売却益	888	-
特別利益合計	888	-
特別損失		
固定資産除却損	79	3,383
特別損失合計	79	3,383
税金等調整前四半期純利益	1,022,799	899,385
法人税、住民税及び事業税	343,451	387,970
法人税等調整額	52,680	23,456
法人税等合計	396,131	411,426
四半期純利益	626,667	487,958
非支配株主に帰属する四半期純利益	796	695
親会社株主に帰属する四半期純利益	625,870	487,263

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	626,667	487,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,614	△7,253
為替換算調整勘定	△50,568	△35,601
退職給付に係る調整額	12,768	29,070
その他の包括利益合計	△36,185	△13,785
四半期包括利益	590,482	474,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	590,020	473,088
非支配株主に係る四半期包括利益	461	1,085

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,022,799	899,385
減価償却費	219,854	291,022
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,046	△4,340
賞与引当金の増減額(△は減少)	319,330	443,507
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△112,500	△112,500
商品保証引当金の増減額(△は減少)	△870	5,736
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△145	7,945
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,188	12,610
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	51,527	65,906
受取利息	△25,156	△31,450
支払利息	-	3,256
固定資産除却損	79	3,383
固定資産売却損益(△は益)	△888	-
売上債権の増減額(△は増加)	398,764	434,781
たな卸資産の増減額(△は増加)	△59,260	△301,328
仕入債務の増減額(△は減少)	△115,950	△96,630
前受金の増減額(△は減少)	△589,154	△153,972
その他	△480,820	△707,214
小計	614,374	760,100
利息の受取額	10,482	13,854
利息の支払額	-	△3,207
法人税等の支払額	△1,453,833	△1,042,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	△828,977	△271,299
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△280,527	△631,113
有形固定資産の売却による収入	1,205	-
無形固定資産の取得による支出	△236,570	△63,959
長期貸付金の回収による収入	198	120
敷金及び保証金の差入による支出	△64,432	△25,282
敷金及び保証金の回収による収入	55,780	19,551
その他	4,000	12,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△520,345	△688,103
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	-	△100,341
リース債務の返済による支出	△65,855	△56,086
株式の発行による収入	270	-
配当金の支払額	△476,203	△476,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541,789	△633,395
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,324	△8,063
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,927,436	△1,600,861
現金及び現金同等物の期首残高	16,710,133	16,309,599
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,782,696	14,708,737

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。